

製品名: RNF41 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17294**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	RNF41 FLRF NRDP1 SBB103
別名	
遺伝子 ID	10193.0
SwissProt ID	Q9H4P4
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

背景

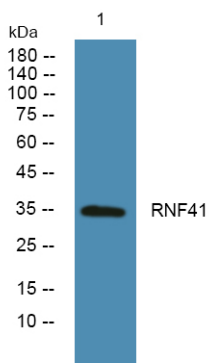
この遺伝子は E3 ユビキチンリガーゼをコードしています。コードされているタンパク質は、JAK2 関連サイトカイン受容体の分解と細胞外ドメインの切断のバランスを制御することで、1 型サイトカイン受容体シグナル伝達において役割を果たします。選択的スプラ

イシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2011年6月]、機能: E3 ユビキチンタンパク質リガーゼとして機能し、ERBB3 などの標的タンパク質の分解を制御します。、経路: タンパク質修飾; タンパク質ユビキチン化。、翻訳後修飾: 自己ユビキチン化。、類似性: RING 型ジンクフィンガーを 1 つ含む。、類似性: SIAH 型ジンクフィンガーを 1 つ含む。、サブユニット: USP8 および ERBB3 と相互作用する。、組織特異性: 卵巣、精巣、前立腺で検出される。、

研究分野

エンドサイトーシス;

画像データ



DU145 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、RNF41 ウサギポリクローナル抗体を 1:1000 に希釈し、4°で一晩